

# ボランティア活動の4つの原則

ボランティア活動の基本的な考え方。活動のポイントです。

## **自主性・主体性**     自分からすすんで行動する

ボランティア活動は、自分自身の考えによって始める活動であって、だれかに強制されたり、また、義務として行なわせる活動ではありません。友人から誘われたり、あるいは、たとえば学校や会社の行事として参加したり、テレビや新聞で見かけたり・・・。どんな小さなきっかけでも、自分自身の「やってみよう」という気持ちを大切にすることから、ボランティア活動がはじまります。

## **社会性・連帯性**     ともに支え合い、学びあう

わたしたちの社会にはさまざまな課題が存在します。こうした課題を発見し、改善していくためには一人ひとりが考えることと、多くの人びとと協力しながら力を合わせて行動することが大切です。

## **無償性・無給性**     見返いを求めない

ボランティア活動は、活動目的の達成によって、出会いや発見、感動、そしてよろこびといった精神的な報酬を得る活動であり、個人的な利益や報酬を第一の目的にした活動ではありません。（ただし、交通費や食費、材料費などの実費弁償については、無償の範囲としています）

## **創造性・開拓性・先駆性**     よいよい社会をつくる

目の前の課題に対して、何が必要なのか、そして、改善のためにはどうすればよいか。ボランティア活動では、従来の考え方にとらわれることなく、自由な発想やアイデアを大切にしながら、方法やしくみを考え、創り出していくことが大切です。